

# 環境経営レポート

## エコアクション21

株式会社 石川商店

(実施期間：2023年4月1日～2024年3月31日)

2024年8月5日作成

# 目 次

環境経営方針	1
1. 事業活動の概要	2
1) 事業社名及び代表者名	
2) 所在地	
3) 環境管理責任者連絡先	
4) 事業内容	
5) 事業規模	
6) 処理実績	
7) 組織図	3
8) 認証・登録範囲	4
9) 処理工程図	
10) 廃棄物等許可内容	
11) 所有設備	
12) 廃棄物等処理料金	
2. 環境経営目標	5
3. 環境経営計画	6
4. 環境経営目標の実績	7
5. 環境経営活動の取組み結果の評価と次年度の取組内容	8
6. 環境関連法規等への遵守確認・評価結果及び違反、訴訟等の有無	9
7. 代表者による全体評価と見直し・指示	9

# 環境経営方針

## 環境理念

当社は、廃棄物収集運搬業、特別管理産業廃棄物収集運搬業の事業活動において、環境に影響する業務があることを認識し、環境経営システムを構築し、運用することにより、自主的・積極的に地球環境に優しい企業経営を目指します。

また、売り上げの一部を恵まれない国の子供たちのためワクチン接種の寄付により、世界の子どもたちの笑顔を大切にしていきたいと思えます。

## 行動指針

1. 当社に、適用される法規制、当社が同意するその他の要求事項を順守します。
2. 環境経営システムを運用するに当たり、以下を目標に展開します。
  - ① 節電、車両燃料の節約に取り組み、二酸化炭素を削減します。
  - ② 分別の徹底・リサイクルを推進し、廃棄物の排出量を削減します。
  - ③ 事務所の節水により水使用量を削減します。
  - ④ 社会貢献活動を積極的に行います。
3. 本方針を全社員に周知し、環境経営システムの継続的改善を進めます。

2012年4月1日 制定

2021年3月31日 改訂(グリーン購入削除)

株式会社 石川商店

代表取締役 石川幾雄

## 1. 事業活動の概要

### 1) 事業者名及び代表者名

株式会社 石川商店  
代表取締役 石川 幾雄

### 2) 所在地

本 社 : 愛知県豊明市三崎町中ノ坪 13 番地の 13  
電 話 : 0562-57-3877                      F A X : 0562-57-3880  
駐 車 場 : 愛知県豊明市沓掛町泉 217-1

### 3) 環境管理責任者連絡先

環境管理責任者 石川 幾雄  
電 話 : 0562-57-3877  
F A X : 0562-57-3880  
E-mail : [ikuo@kd5.so-net.ne.jp](mailto:ikuo@kd5.so-net.ne.jp)

### 4) 事業内容

産業廃棄物収集運搬業  
特別管理産業廃棄物収集運搬業

### 5) 事業規模

法人設立年月日 : 平成 18 年 (2006 年) 2 月 21 日  
資本金 : 1,000 万円  
売上高 : 12,081 万円 (2023 年度)  
従業員 : 14 人(パート 2 人含む) (2024 年 8 月現在)  
事務所 (テナントビル) : 床面積 44.7 m<sup>2</sup>  
駐車場 : 敷地面積 291 m<sup>2</sup>

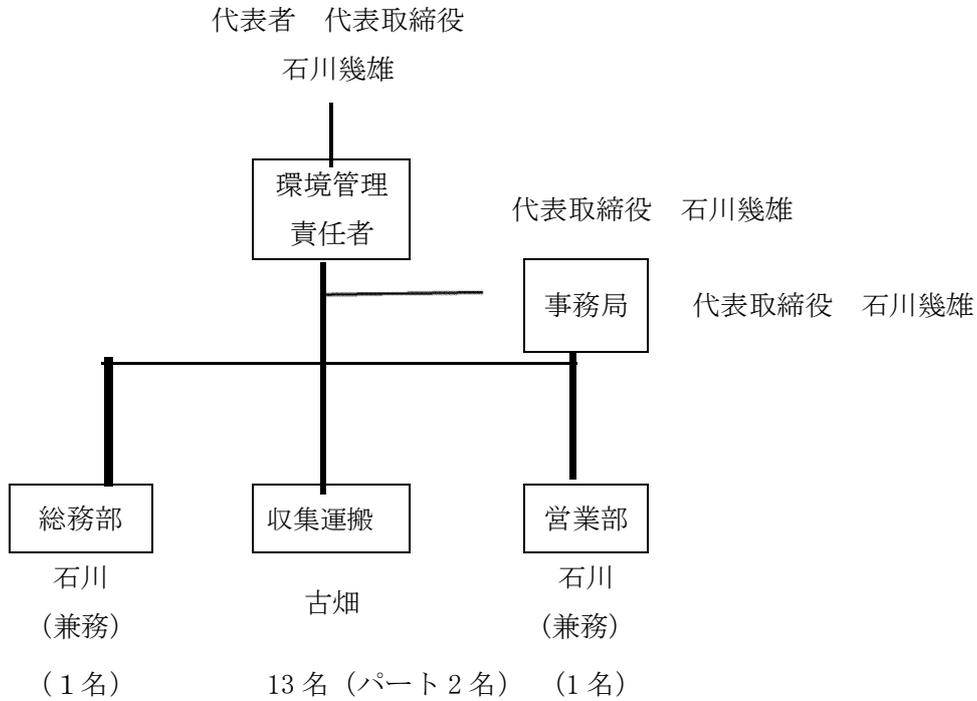
### 6) 処理実績

産業廃棄物収集運搬量 : 13.50 t (2023 年度)  
特別管理産業廃棄物収集運搬量 : 7.38 t (2023 年度)

7) 組織図

(E A 2 1 実施体制)

総数 14人 (パート 2人含む)



役割・責任・権限

役割	担当者	責任・権限
代表者	石川社長	環境方針作成、環境管理責任者任命、資源用意、システム見直し
環境管理責任者	石川社長	E A 2 1 総責任者、E A 2 1 構築・運営、実績の総括
		システムの適合性、運用状況監査
事務局	石川社長	全体計画立案、文書作成・管理、環境教育計画・実施、EMS事務管理
担当	石川社長、古畑	E A 2 1 運用実施、実施状況確認・記録
全社員	—	環境方針と取組活動を理解し、自主的積極的に環境活動へ参加

8) 認証・登録範囲(全組織・全活動)

対象事業所：本社、駐車場

対象活動：産業廃棄物収集運搬業、特別管理産業廃棄物収集運搬業  
(事業内容と同じ)

9) 処理工程図等

収集運搬品目

産業廃棄物：燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類（自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む）、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず（自動車等破砕物を除く）、ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず（自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。） 14 品目

特別管理産業廃棄物：引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、感染性産業廃棄物、特定有害廃アルカリ（シアンを含むもの） 5 品目



1 0) 廃棄物収集運搬業許可内容

産業廃棄物収集運搬業（積替保管なし）

当初許可年月日 許可期限  
愛知県 02300154473 号 平成 22 年(2010 年)5 月 31 日 令和 9 年(2027 年)5 月 30 日

特別管理産業廃棄物収集運搬業（積替保管なし）

当初許可年月日 許可期限  
愛知県 02350154473 号 平成 22 年(2010 年)5 月 31 日 令和 9 年(2027 年)5 月 30 日

1 1) 所有設備

運搬車輛の種類と台数 (2024 年 4 月現在)

3 t キャブオーバー車	7 台
2 t キャブオーバー車	2 台
2 t 冷蔵冷凍車	1 台
4 t キャブオーバー車	2 台
バン	1 台

1 2) 廃棄物等処理料金

主要事業である産業廃棄物処理料金は、種類・量・輸送距離により異なりますので、詳しくは本社 (Tel. 0562-57-3877) までご相談下さい。

## 2. 環境経営目標 (2021 年度～2024 年度)

作成者：石川  
作成日：2023 年 3 月 20 日

新たな環境経営目標(2021 年度～2024 年度)として、2019 年度(2019 年 4 月～2020 年 3 月)実績を基準とし、各環境負荷の基準年度比を元に、単・中期目標を策定した。(対象年度は 2023 年度)

		2019 年度実績 (基準値)	2021 年度 (1%削減)	2022 年度 (2%削減)	2023 年度 (3%削減)	2024 年度 (4%削減)
二酸化炭素排出量の削減 (kg)		102,094	101,073	100,052	99,031	98,010
総エネルギー 使用量	電気使用量 (kWh)	172	170	169	167	165
	軽油使用量 (L)	37,017	36,647	36,277	35,906	35,536
	車両燃費向上 (km/L)	6.60	1%向上 6.67	2%向上 6.73	3%向上 6.80	3%向上 6.80(据置)
	ガソリン使用量 (L)	2,098	2,077	2,056	2,035	2,014
一般廃棄物排出量削減		—	適正処理 に努める	適正処理 に努める	適正処理 に努める	適正処理 に努める
水使用量の削減		—	節水に 努める	節水に 努める	節水に 努める	節水に 努める
社会貢献活動		清掃活動等	清掃活動等 実施	清掃活動等 実施	清掃活動等 実施	清掃活動等 実施

- ① 二酸化炭素排出量は、電力、軽油、ガソリン使用量の合計とし、基準年度から毎年 1%、2%、3%、4%削減を目標とする。燃費は 3%向上で据え置きとする。
- ② 電力調整後排出係数は、中部電力 (2018 年度)0.452kg-CO2/kWh を使用する。
- ③ 一般廃棄物排出量削減は、排出量ごく少量であるため、“適正処理に努める”とする。
- ④ 水使用量の削減は、テナントビルで使用量が個別には分からないため、“節水に努める”とするが、コロナ対策として適正な使用が前提となる。
- ⑤ 化学物質の取り扱いはない。

### 3. 環境経営計画（2023年度：2023年4月～2024年3月）

#### 1) 二酸化炭素排出量の削減取組み

##### ①電気使用量の削減：事務所（総務）

- ・ステッカー貼付確認
- ・節電呼びかけ
- ・不要照明の消灯徹底
- ・空調の温度管理徹底
- ・パソコン等IT機器の使用管理

##### ②化石燃料使用量削減（現場、営業）

- ・エコドライブの徹底：定速走行の励行、急発進の禁止
- ・アイドリングストップの実施
- ・車内エアコンの適正温度管理
- ・車検点検・整備の励行
- ・車両積載量管理
- ・車両運行管理（各車両運行管理システム取付）
- ・車両燃費管理
- ・適切な車両更新（新）

#### 2) 一般廃棄物等排出量の削減：事務所（総務）

- ・分別ラベル貼付確認
- ・廃棄物の分別の徹底、分別呼びかけ
- ・廃棄ごみの資源化の徹底
- ・排出量計量
- ・廃材の再使用・リサイクル（新）

#### 3) 水使用量の削減：事務所（総務）、現場（洗車）

- ・節水ステッカー貼付確認（節水呼びかけ）
- ・朝礼での周知
- ・車両洗車時節水の徹底（洗車は(株)中西にて実施、駐車場では行わない）

#### 4) 社会貢献活動（全社員）

- ・会社周辺の清掃活動
- ・ポリオワクチン接種義援活動
- ・感染性廃棄物の適正処理PR（新）

#### 4. 環境経営目標の実績

環境への取り組みの実施期間を、2023年4月から2024年3月の12カ月間として、目標の達成状況を次に評価しました。

環境負荷		2019年度 (基準値)	2023年度 目標 3%削減	2023年度 実績	対基準値 (%)	評価 ○・×
二酸化炭素排出量(kg-CO2)		102,094	99,031	135,651	132.9	×
総エネルギー 使用量	電力使用量(kWh)	172	167	205	119.2	×
	軽油使用量(L)	37,017	35,906	50,727	137.0	×
	本業環境配慮 (燃費 km/L 向上)	6.60	3%向上 6.80	7.50	113.6	○
	ガソリン使用量(L)	2,098	2,035	2,017	96.1	○
一般廃棄物等排出量(kg)		——	適正処理に 努める	適正処理 できた	達成	○
水使用量(m3)		——	節水に努める	節水に努めた	達成	○
社会貢献活動		——	月度実施	月度実施済	達成	○

環境経営目標を達成した場合は○、未達成の場合は×と表示しています。

#### 達成状況について

- 1) 二酸化炭素排出量は、目標を達成できなかった(対基準値 132.9%)。これは軽油使用量が大幅に増えたことによる。業務用の増に伴うものである。ただし、燃費が順調に向上しており、使用量の伸びを抑制することができたと考えられる。電力については本社業務時間の増(売上げ1億円超え)及び温暖化による気温上昇に対する空調負荷の増によるものと考えられ、業務遂行のためは、やむを得ない。今後も、エコドライブおよび車両性能・配車の効果に留意していきたい。
- 2) 一般廃棄物等排出量等「適正に実施する」とした項目は、問題なく対応することができた。
- 3) 水使用量は行動目標として点検表への取組チェックが実施できた。
- 4) 社会貢献活動は会社周辺の清掃活動を月度に、また、ポリオワクチンの義援活動を継続した。
- 5) 感染性廃棄物の適正処理 PR のため、回収容器に関する資料を配付した。

## 5. 環境経営活動の取組み結果の評価と次年度の取組内容

### 1) 二酸化炭素排出量削減

#### ① 電力：事務所(総務)

##### 計画

- ・ステッカー貼付確認
- ・節電呼びかけ
- ・不要照明の消灯徹底
- ・空調の温度管理徹底（夏：26～28℃、冬：20～22℃）→ただし、健康を最優先する
- ・パソコン等IT機器の使用管理

評価：事務所での作業は増加傾向で、エアコンの使用も暑さ対策のため増加した。熱中症対策のため、やむを得ない。

次年度：基本的な取組として継続する。

#### ② 軽油・ガソリン：現場、営業

##### 計画

- ・エコドライブの徹底：定速走行の励行、急発進の中止
- ・アイドリングストップの実施
- ・車内エアコンの適正温度管理 → ただし、健康を最優先する
- ・車輛点検・整備の励行
- ・車両積載量管理
- ・車両運行管理（各車両運行管理システム取付）
- ・車両燃費管理
- ・適切な車両更新 → 該当はなかった

評価：燃費向上を継続し、燃料削減に努める。

次年度：継続し、交通安全、適正業務の推進も踏まえる。

### 2) 一般廃棄物等排出量：事務所（総務：可燃ごみ）、現場（飲食物等）

##### 計画

- ・分別ラベル貼付確認
- ・廃棄物の分別の徹底、分別呼びかけ
- ・廃棄ごみの資源化の徹底
- ・排出量計量
- ・廃材の再使用・リサイクル → ビニール袋、梱包材を再使用した

評価：排出量が非常に少ない（事務量減、現場の飲食ごみの持ち帰りの徹底）

次年度：呼びかけ、状況のチェックを中心に取り組む。

### 3) 水使用量：事務所（総務）、現場（洗車）

##### 計画

- ・節水ステッカー貼付確認（節水呼びかけ）
- ・朝礼での周知（手洗節水の徹底）
- ・車両洗車時節水の徹底（収集運搬、洗車は(株)中西にて実施）

評価：節水取組として点検表でのチェックにより意識は定着している。現場では朝礼での周知が効果を上げている。

次年度：継続する。

#### 4) 社会貢献活動

計画

- ・会社周辺の清掃活動
- ・ポリオワクチン接種義援活動
- ・感染性廃棄物の適正処理 PR → 資料を配付した

評価：地域に根ざした事業を行うことは非常に重要なので、大切な取組である。

次年度：継続する。他の取組も検討していく。

#### 6. 環境関連法規等への遵守確認・評価結果及び違反、訴訟等の有無

環境関連法規等は一覧表に取りまとめ、遵守状況をチェックしている。その結果、当社に適用される次の法規等に関し、すべて遵守されていることが確認されました。

- ・廃棄物処理法
- ・自動車リサイクル法
- ・愛知県生活環境保全条例

なお、環境に関する苦情、訴訟等はありませんでした。

また、関係当局より違反の指摘は過去3年間ありませんでした。

#### 7. 代表者による全体評価と見直し・指示(2024年5月2日)

電力使用量、特に軽油使用量が増加し、CO2排出量も同様の結果となった。ただし、車両燃費(軽油)は良好で燃料使用量の増を抑制できたことはよかった。また、車両の更新に十分配慮していきたい。また、業務転換期の中、売上げ1億円超えを継続できたことは社員の努力の賜物である。今後も各使用量の変化が予想されるが、適切に把握していきたい。今後もブランドイメージ向上のため、PRに注力する。